地図に入らなくて残念ですが岸町小裏内の前の遊歩道をくると白幡沼が見えてきます。つり、野鳥かんさつ、時にはもやが美しい

SHUNAサイクルショップ 子どもの安全を提案してくれる

岸町小学校

•白幡沼伝説•
昔、雲をつきぬけるような大男がいて雨の日にころんでこぶしをついた所が沼になった 白幡沼 別名「こぶし沼」といわれている。

白幡中、浦和商業近くに土合ゆふというおそばやアリ。埼玉県初の新そば会。会員になり平成4年開店

浦和商業高校　白幡中学校

17号線

道をわたって1本目を右へ

別所沼のまわりには多くの画家が住んでいました。

戦争を体験された方からよく話してくれる話。浦和商業とグラウンドの高低差が大きく、終戦前にここに何本も穴をほり戦車、武器などをかくしたらしい。

今の浦和商業　変ちこう　今の商業高校のグランド　トンネル

白幡沼　えんとつが　昔あんこ工場でした　時々イベントを行っている

スターバックス　オーダー自動車

西の鎌倉 東の浦和 この谷戸に鎌倉があったらしい

別所沼のはなし
本ク毛多く、散歩、ウォーキング、ジョギング：朝は毎日ラジオ体操ものすごいんが集まります。公園も広くいろいろな人がたのしめます。走るコースは1km(1周)

17号をわたって別所沼へ

わき出した水、雨水がたまって沼となった。水もきれいな時代は泳げ、手こぎボートもあり(舟)、花火大会も開かれた。

水、土、日、祝日 10:00〜15:00
ヒアシンスハウス　昭和14年 24歳でこうそうした建物 H16できる
もく旋した詩人、建築家 立原道造が「石井桃子in浦和」小冊子 #216 須原屋で見られる

このみちからマンションがたつまで富士山みえました。

17号をわたりすすむと埼玉県庁中、別所沼公園あります。

県庁物語
1867年大宮県 浦和県に変
県庁をおき庁舎の不便もあり
1870年(明治4年)に浦和県に開庁。能谷へ移る。
話もうらには…

県庁

大宮・浦和100年祭
だったものが何年ゆり岩槻県町

靴・カバン・カギetc 修理加工の"カラクリ"
看板 17号わたって右へ こうばらさんも

17号をわたると弁護士会館予約をすれば30分(有料)相談できる

文書館 浦和の歴史はじめ資料見られます。

浦和に電気ついた明治36年

17号どいにもいろいろなお店が並びます チェックして下さい

県庁は昭和23年10月25日 始 原因はいまもナゾのまま

昔、クイズ番組で、県庁所在地で急行の止まらないところはどこでしょう？ 浦和駅ピンポーン!!

日本の子どもの本を石者を築いた。石井桃子は浦和で生まれた。高校時代"浦和"という名は母のようにしたしくてちょっと他人行儀に感覚に分析できないと話していた。

17号線
昭和五十年、通称三変称ばれ、ようやくまとまった。
■鬼門を通り物語■
官公庁の裏へ続く道として名づけられ浦和近くのイトーヨーカドー前から17号をわたり、別所沼公園のうらを通り終点は土合小学校。南発という文字が町を変えこの道の風景もどんどん変わっている。

この道にあったお店々のファンは多かった。レバテキたべた〜いとさびしい。

浦和には浦和のつく駅があります。
①浦和駅
②東浦和駅
③西浦和駅
④南浦和駅
⑤北浦和駅
⑥中浦和駅
⑦武蔵浦和駅
⑧浦和美園駅
埼京線でこられる方は(要)注意
右記のうらわのうたには(8)は入りません

浦和区役所
行く途中 お店いろいろふえてます。
ケルクショーズ

うらわの頭がある!! 駅本りゅうちのメロディーにあわせ駅名をいれてうたっていくと…ウララ・ウララ〜

浦和商業高校あたりに大きないちょうの木があって何時代かは？だがいちょうの木を目印にして船を走らせると浦和(仮)に入れると言われている。商業高校の門のところにいちょうの木が…

毎年1/25祭アリ 菅原道真をまつっている→

公園アリ

辻村宅 (このあたりまで諏神社だったかも辻宅に昔ひょうたん池アリ)

明治9年辻村牧場が始まり100頭ほどの牛たちが放牧され浦和一の規模、終戦間際閉鎖

墓地

画材 家具・木材 リー・美術 子備校 昭和42年 さいたま彩光会

この△の地 昔、飲み屋だった 営業時間 BAR？

岸町公民館

林材店並びに銃砲店 エアーライフル

林材店 林材が並ぶ風気いいものです。※セカリおとした木材50円〜かえます

昔仲道沿いに高野前餅店がありました。(今は民家図に移築)

昔は自宅内にあった菓子堂を移し目に霊験がある本尊をまつっている。

眼科

7

開

の神社のまわりにはマンションがたつ予定

昭和のはじめ(戦後)映画館、キャバレーなどがあった。

花思(7,80年つづく店)
アートサイクル ごまんが鉄を使った作品をつくるアーティスト

青のドア Omoshiro Cafe

P

縄文時代、浦和にアイヌ人が住んでいた。大谷場、大谷口、廣ケ谷戸あたりにあたる。ヤバヤグ千、ヤトはアイヌ語で低地部落を意味する。北海道、日高、福島町には浦和という地がある。うらとよばれアイヌ語では露を意味する。開拓で入ったのかナゾはたのしい。浦和は昔浦曲という字だった海に面して湾がまがっていたのでついたらしい。その後あらそいのない町ということで曲を和したという。

大正時代の蔵 渋らな大谷の蔵です。

割烹 千代田

まつりのパレード

平日11:00〜14:00

仲之庵

旧鎌倉街道
(どこからどこまでかは、はっきりしていない)

文寿堂 原田表具店
江戸時代の建物 創業は1867年 5代目原田豊吉の妻が勝海舟の姪にあたる。店内の書は勝海舟の

この場所に明治6年埼玉県師範学校、明治9年医学校があった。明治12年に廃校となった。

東邦銀行 今ある

明治二年創業

満寿家

全国の実験的なバーガー店でドラフトというデザイン会社と共にTシャツ、ポスター、イベントなど多々の試みがあった。

一モス

明治21年創業 うなぎ中村屋 故 水六 輔さんの本にていねいなことわりかたがすてきと記されている。

このあたりに池田文雄の庵 明治34年生 葉子史研究家が住んでいた。春永の資料 5000点

この地図はインターネットは全く信ずるがった話。書物知っていること、本当か？のものも入っています。ずべしナンセよし

夜9:00〜10:00
048-825-6682
問い合せ あおやままさひろ

大ホール、小ホール、展示場 くわしく知りたいかは 埼玉会館 たこのイラストMAPをみてね!! 音像

元禄2年(1689) 馬頭観

埼玉会館 大正15年 1926完成 昭和41年 1966 前川國男の(1905〜1986)設計により市民にとって「なつかしい」ひとつのオアシスをつくった。

前は県立図書館がありました。(今は公園)

明治三年 浦和第一女子高の前身 埼玉県立高等女子校発祥地

このあたりのうらみちぜひ!!

花屋 結婚式パーティーの花

コバルト画房 浦和でいちばんせまい画材屋、銅版画の工房アリ

夢工房 セレクトショップ・ギャラリー

ぎんねこ S23(1948) カフェシルバー キャント・営業後 そば屋に

公園 広場

タクシー運転手こうたいし

WC

王蔵院 ぎょくぞういん 1780年 建立

地蔵堂 江戸期の石仏

ラーメン こもれび食堂 からだにいいはおいしい

やじろべえ

大正カフェ 理髪店

料理店

エンドー電気店 昭和21年から続いている。困った時ぜひ!!

1971 南館 2021 南館跡地にはNHK

市民会館

常盤公園(江戸時代イタリアン)

徳川家康(江戸時代に秀吉じたかもの休けい所)

そば

浦和商業高校 菅原道真をまつっている→ 開 公園アリ

明治9年辻村牧場が始まり100頭ほどの牛たちが放牧され浦和一の規模、終戦間際閉鎖

墓地

画材 家具・木材 リー・美術 子備校 昭和42年 さいたま彩光会

この△の地 昔、飲み屋だった 営業時間 BAR？

岸町公民館

林材店並びに銃砲店 エアーライフル

林材店 林材が並ぶ風気いいものです。※セカリおとした木材50円〜かえます

昔仲道沿いに高野前餅店がありました。(今は民家図に移築)

昔は自宅内にあった菓子堂を移し目に霊験がある本尊をまつっている。

眼科

7

開

の神社のまわりにはマンションがたつ予定

昭和のはじめ(戦後)映画館、キャバレーなどがあった。

花思(7,80年つづく店)
アートサイクル ごまんが鉄を使った作品をつくるアーティスト

青のドア Omoshiro Cafe

P

縄文時代、浦和にアイヌ人が住んでいた。大谷場、大谷口、廣ケ谷戸あたりにあたる。ヤバヤグ千、ヤトはアイヌ語で低地部落を意味する。北海道、日高、福島町には浦和という地がある。うらとよばれアイヌ語では露を意味する。開拓で入ったのかナゾはたのしい。浦和は昔浦曲という字だった海に面して湾がまがっていたのでついたらしい。その後あらそいのない町ということで曲を和したという。

大正時代の蔵 渋らな大谷の蔵です。

割烹 千代田

まつりのパレード

平日11:00〜14:00

仲之庵

旧鎌倉街道
(どこからどこまでかは、はっきりしていない)

文寿堂 原田表具店
江戸時代の建物 創業は1867年 5代目原田豊吉の妻が勝海舟の姪にあたる。店内の書は勝海舟の

この場所に明治6年埼玉県師範学校、明治9年医学校があった。明治12年に廃校となった。

東邦銀行 今ある

明治二年創業

満寿家

全国の実験的なバーガー店でドラフトというデザイン会社と共にTシャツ、ポスター、イベントなど多々の試みがあった。

一モス

明治21年創業 うなぎ中村屋 故 水六 輔さんの本にていねいなことわりかたがすてきと記されている。

このあたりに池田文雄の庵 明治34年生 葉子史研究家が住んでいた。春永の資料 5000点

この地図はインターネットは全く信ずるがった話。書物知っていること、本当か？のものも入っています。ずべしナンセよし

夜9:00〜10:00
048-825-6682
問い合せ あおやままさひろ

大ホール、小ホール、展示場 くわしく知りたいかは 埼玉会館 たこのイラストMAPをみてね!! 音像

元禄2年(1689) 馬頭観

埼玉会館 大正15年 1926完成 昭和41年 1966 前川國男の(1905〜1986)設計により市民にとって「なつかしい」ひとつのオアシスをつくった。

前は県立図書館がありました。(今は公園)

明治三年 浦和第一女子高の前身 埼玉県立高等女子校発祥地

このあたりのうらみちぜひ!!

花屋 結婚式パーティーの花

コバルト画房 浦和でいちばんせまい画材屋、銅版画の工房アリ

夢工房 セレクトショップ・ギャラリー

ぎんねこ S23(1948) カフェシルバー キャント・営業後 そば屋に

公園 広場

タクシー運転手こうたいし

WC

王蔵院 ぎょくぞういん 1780年 建立

地蔵堂 江戸期の石仏

ラーメン こもれび食堂 からだにいいはおいしい

やじろべえ

大正カフェ 理髪店

料理店

エンドー電気店 昭和21年から続いている。困った時ぜひ!!

1971 南館 2021 南館跡地にはNHK

市民会館

常盤公園(江戸時代イタリアン)

徳川家康(江戸時代に秀吉じたかもの休けい所)